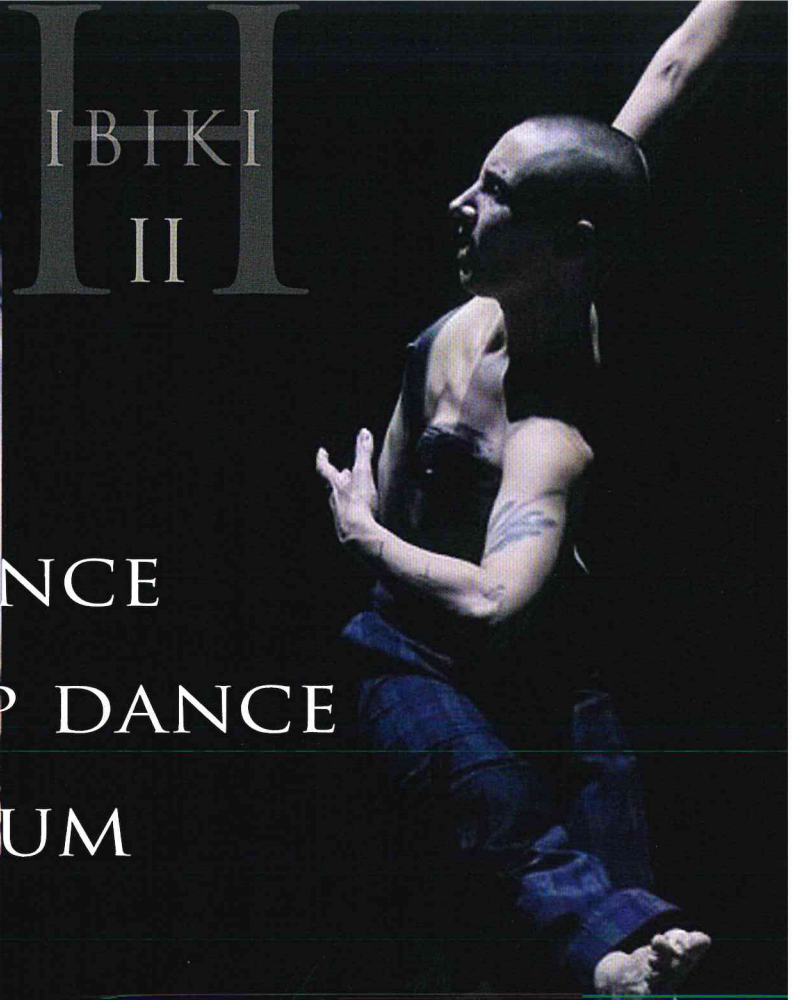
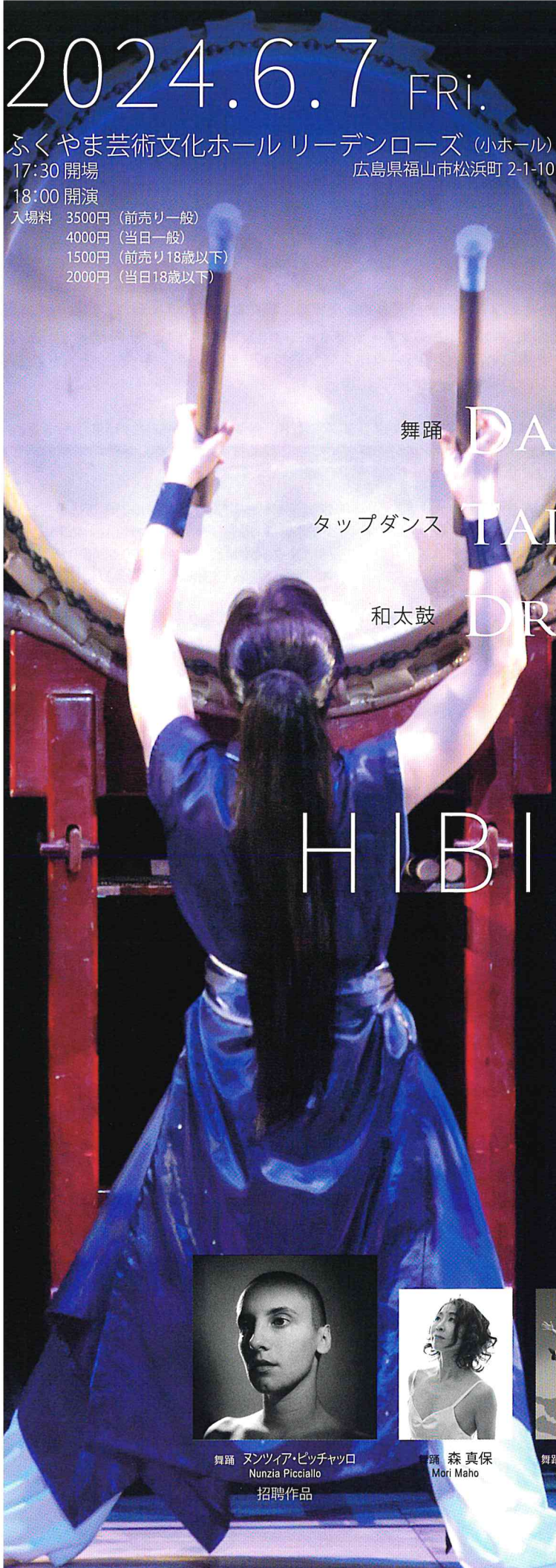


2024.6.7 FRI.

ふくやま芸術文化ホール リーデンローズ (小ホール)
17:30 開場 広島県福山市松浜町 2-1-10

18:00 開演
入場料 3500円 (前売り一般)
4000円 (当日一般)
1500円 (前売り18歳以下)
2000円 (当日18歳以下)

IBIKI II



舞踊 DANCE

タップダンス TAP DANCE

和太鼓 DRUM

HIBIKI-II



舞踊 ヌンツィア・ピッチャッロ
Nunzia Picciallo
招聘作品



舞 森真保
Mori Maho



舞踊 茂木 恵一郎
Motegi Keiichiro



和太鼓 原田 嘉子
Harada Yoshiko



タップダンサー 安達 雄基
Adachi Yuki

主催：舞踊・芸術振興会ひろしま
後援：エフエムふくやま、スタジオM@maho バレエスタジオ

チケット販売：リーデンローズチケットセンター (TEL084-928-1810)
舞踊・芸術振興会ひろしま (TEL084-983-3201)

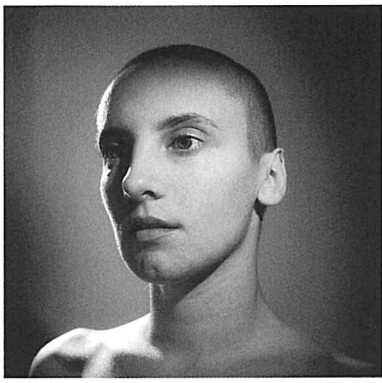


photo Dan Yosef

舞踊 Nunzia Picciallo

イタリアより招聘作品

ヌンツィア・ピッチャッロはイタリア生まれのマルチアーティスト。彼女の創作はダンス、パフォーマンス、ビジュアル・アートと多岐にわたる。創作とパフォーマンスに加え、公認ガガ・ティーチャー(GAGA) ※、ムーブメント・ラボ・ファシリテーターでもある。

ヌンツィアの作品の基本的な要素は直感であり、それは新しいプロジェクトに取り組む際の創造的な閃きとなる。多くの場合、非常に親密で感情に迫る創作プロセスは、パフォーマンスそのものと同様に、身体と他のメディアとの関係を通して、経験を適応的かつ継続的にリサーチする。

ヌンツィアにとって、アートは社会貢献の手段であり、パフォーマンスとは、問いかねられるべき問題について、理解や議論の窓を開くために共有される行為である。彼女は作品によって、イメージ、表面的なもの、ステレオタイプを超え、アイデンティティとジェンダーのより個人的な現実を、様々なメディアを通して語る。

ヌンツィアは、第27回シュトゥットガルト国際ソロ・ダンス・シアターで3位入賞を果たし、その後ドイツ国内でツアーを行った。コルトインダンス2023の振付賞、サークル・コンテンポラリー・ダンス・コンテスト2021の受賞者でもある。2022年にはイタリアの若手振付作家の一人に選ばれた。

※GAGAとは

バットシエバ舞踊団の創始者、オハッド・ナハリンが考案したダンスメソッド。言葉やイメージによってリードされながら生まれた身体の動きを即興的に重ねていく動きや、自分の感覚に集中し踊る技術ではなく、身体の内側の声を聴くことにより生まれる動きを発見し踊りにしていくメソッド。

■ワークショップ開催

「Nunzia Picciallo によるマスタークラス」

マスタークラスでは、ヌンツィアが即興をベースにした一連のエクササイズを通して、参加者一人ひとりのユニークな動き方を探求・研究するよう指導します。

- 日 時： 2024年 6月 3日(月)18：00-20：00
- 講 師： ヌンツィア・ピッチャッロ Nunzia Picciallo
- 対 象： 16歳以上のダンス経験者
- 定 員： 15名
- 会 場： スタジオM (広島県福山市曙町6-14-15)
- 受講料： 3000円
- 予約方法： 必要事項（氏名、年齢、連絡先メールアドレス、

- 電話番号)を記入の上メールで申し込み。
- 申込メール先 mm0404@musekian.jp
(スタジオM森 問合せ 090-5266-0865)
- 受付、受講料支払い： 会場入り口にて
17：30～
- WSコーディネーター： スタジオM 森真保

クラシックバレエを中沼洋子・利花氏、クラジミール・カミンスキー氏に師事。
バレエ団、ダンスカンパニーに所属後、舞踏家大野一雄氏の影響を受け、独自のダンススタイルを築く。
スタジオM主宰。現代舞踊協会会員。
2013年、2016年 ソウル国際振付フェスティバルファイナリスト。
2017年、2019年 ダンスが見たい新人シリーズファイナリスト。
2019年 Contemporary TextileArt WTA Madrid2019 VideoArt 部門入選
2021年 舞踊・芸術振興会ひろしま 舞踏家部門 文化奨励賞
2022年 『踊る。秋田賞』国内コンペティションファイナリスト



舞踊 森真保
Mori Maho



Nipponの鼓動表現
和太鼓奏者 原田 嘉子
Harada Yoshiko

広島県福山市出身。
エリザベト音楽大学卒業。
1992年備後蔵王太鼓の一員として長田法親氏に師事。
1997年『よっちゃん・なっちゃん』のふたり組 鼓流雲』結成。
2008年東京国際和太鼓コンテスト大太鼓部門 優秀賞受賞。
2008年ソロアーティストとして活動開始。2011年インド国際芸術祭・日印親善交流公演招聘。
2013年より毎年ソロコンサートを開催。

2018年インドネシア・スカブミ公演。
2021年 舞踊・芸術振興会ひろしま 音楽家部門 文化奨励賞受賞。
2022年新設校「広瀬学園」「常石ともに学園」校歌を作詞・作曲。
JAZZ,クラシック,舞踊,絵画,彫刻等、様々なジャンルのアーティストとコラボレーションをはじめ、神社仏閣での奉納演奏や各地でのコンサートステージ総数は1250回を超える。



舞踊 茂木 恵一郎
Motegi Keiichiro

- 1999年 山本禮子バレエ団に入団
- 2006年 常盤高等学校バレエ科を卒業
- 2010年 Teatrul de Balet Sibiuに入団
- 2004年 第37回埼玉全国舞踊コンクール (3位受賞)
- 2006年 U S A インターナショナルバレエコンペティション、ジャクソン (セミファイナリスト)
- 第39回埼玉全国舞踊コンクール (2位受賞)
- 2007年 第10回N B A 全国バレエコンクール (2位受賞)
- 第64回全国舞踊コンクール (2位受賞)
- 第4回ザ・パレコン仙台 (1位受賞)
- 2008年 第41回埼玉全国舞踊コンクール (2位受賞)

- 2009年 第22回こうべ全国洋舞コンクール シニア男子の部(1位受賞)
- 2011年 シビウインターナショナルバレエ&コンテンポラリーダンスコンペティション(2位受賞)
- 2015年 イタリアパリー国際コンクールパ・ド・ドゥ部門(2位受賞)

7歳からTAPDANCEをはじめ、その後様々なジャンルのDANCEを学び、19歳で単身NEW YORKへ渡米。
その後、NYや台湾のTAP FESTIVALに講師/performerとして参加する。帰国後はKAZ TAPCOMPANYのメンバーとして活動を始め、全国各地で舞台出演やワークショップなどをおこなう。
個人としてはTAP BATTLE JAPAN OPENを3連続優勝しa日本一の座に輝くなど様々なコンテストやバトルで優秀な成績をおさめる。



タップダンサー 安達 雄基
Adachi Yuki